

ユビキタス環境を活用し 企業競争力を向上させる 「UNIVERGE」特集によせて

Remarks for Special Issue on "UNIVERGE" Ubiquitous Environment Utilization and Corporate Competitiveness Improvement

NEC 取締役執行役員常務

瀧澤 三郎

Senior Vice President and Member of the Board

Saburo Takizawa



平素より、NECの製品・サービスのご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

ご承知のとおり、ここ数年の日本国内におけるブロードバンドネットワーク環境、モバイルネットワーク環境の進展は著しいものがあり、すでに個人向けの市場においては、日本は世界一の環境を有する国となりました。政府のu-Japan政策による後押しで新たなビジネスも誕生しつつあり、いよいよ企業内にもブロードバンド&モバイル環境の本格的な導入が始まってきたと実感しています。

NECでは、2004年1月に品川、2005年1月に大阪にNECブロードバンドソリューションセンター（BBSC）を開設しました。2004年6月には「IT/NW統合ソリューションUNIVERGE」の総合コンセプトとソリューション群を発表、2004年12月には「UNIVERGE “FOMA®”連携ソリューション」、「UNIVERGE統合セキュリティソリューション」を発表するなど、1年以上にわたって「ブロードバンドオフィス」への取り組みを行い、ブロードバンド&モバイルを活用したホワイトカラーの生産性向上をアピールしてきました。BBSCではUNIVERGEソリューションの活用状況を、実際に見て、体験することで、導入効果を実感し、納得していただけるため、来場を契機に受注に至るケースが、大幅に増加しています。

また、販売チャネルの拡大、アプリケーション開発推進のため、UNIVERGE Partner Program (UPP) を推進し、新たなパートナー様との連携も強化してきました。おかげさまで、こちらも着実に実績を積んでいます。

本号では、2004年11月に発行したNEC技報第57巻第5号の「IT/ネットワーク統合ソリューションUNIVERGE特集」以降も、このように進化を続けてきたUNIVERGEについて、コンセプト、ソリューション製品群、ソフ

トウェア製品群、プラットフォーム製品群と強化ポイントのご紹介、BBSC品川と大阪で実証したUNIVERGEソリューションの導入効果、UNIVERGEパートナープログラムの成果、UNIVERGEを支える要素技術などをご紹介します。

NECではこれからも、ITとネットワーク双方において強みを持つ総合力を発揮した、新たなUNIVERGEソリューションを創出し続けていきます。また、ブロードバンドオフィス、CRM、ネットワークアウトソーシング、セキュリティといった分野を主要な軸としながら、ブロードバンド技術とモバイル技術を融合、お客様企業の業種/業務軸への利便性を拡大した効率化を推進することで、企業内・外のどこにいても、ネットワークの環境を意識することなく、共通で高度なサービスを利用できる環境を実現していきます。UNIVERGEがお客様企業のさらなる競争力向上と事業の拡大に貢献し、ひいては日本がブロードバンド・ユビキタスの領域で、世界のトップランナーとして走り続けることを目指します。

今後とも、皆様方の変わらぬご指導とご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

* FOMAは、株式会社NTTドコモの登録商標です。